
第91期報告書

平成25年4月1日から
平成26年3月31日まで

小池酸素工業株式会社

〒130-0012 東京都墨田区太平三丁目4番8号
電話 (03) 3624-3111
ホームページ <http://www.koikeox.co.jp/>

 小池酸素工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、第91期の報告書（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社グループは、大正7年（1918年）の創業以来「ガスエネルギー」を利用した工作機械のオピニオンリーダーとして、基幹産業発展の一翼を担ってまいりました。その間、他に先駆けて「プラズマ」・「レーザー」を利用した切断機を開発するなど、時代の進歩とともに発展してまいりました。さらに「切断・ガス・溶接の総合製造・販売会社として世界市場で顧客の満足と信頼を獲得する」経営理念のもと、役員・社員一丸となって創業100周年に向けた経営目標の達成に挑戦してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成26年6月



代表取締役社長
横田 修

業績の概要

事業環境

当社グループの主需要先である鉄鋼、造船、産業機械、建設機械などの各業界においては、受注環境や造船の手持ち工事量に回復の動きが見られたものの、労働力不足、資材不足による建設工事の遅れなどの影響を受けて厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは世界市場に向けた新技術・新製品の開発、生産効率の向上、原価低減や経費削減に取り組みましたが、海外部門の不振などからその効果は限定的なものとなりました。また、減損損失3億16百万円を特別損失に計上したことから、当期純損失となりました。

売上高

売上高 416億90百万円（前期比1.4%増）

新興国経済の成長鈍化はありましたが、欧州で持ち直しの動きが見られたことや米国経済が回復基調を維持したことなどにより、前期比1.4%増の416億90百万円となりました。

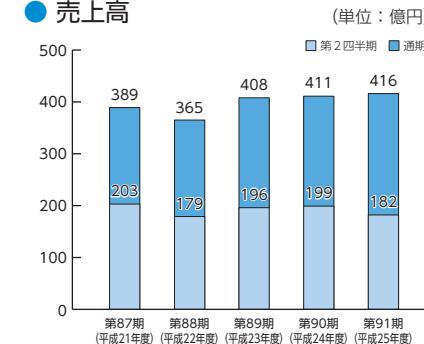
利益

**当期純損失 2億21百万円
（前期は当期純利益10億20百万円）**

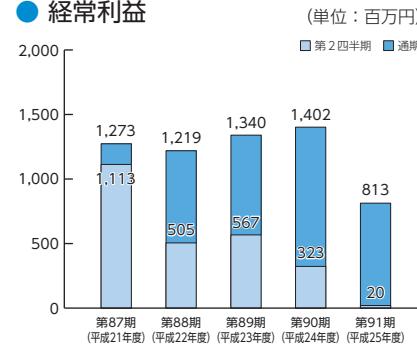
海外での需要低迷と競合他社との価格競争の激化、減損損失を特別損失に計上したことなどにより、前期比12億42百万円減少し、2億21百万円の損失となりました。

連結財務ハイライト

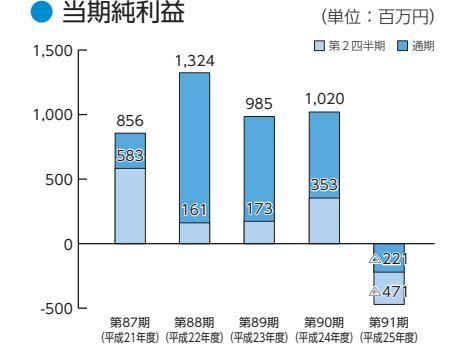
● 売上高



● 経常利益



● 当期純利益



セグメントの概要

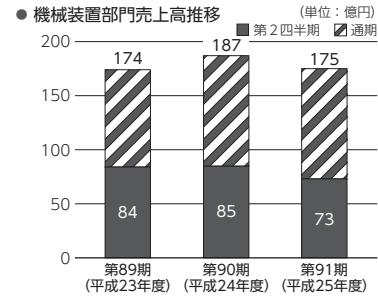
<機械装置部門>

売上高 **175億24**百万円 (売上高構成比 42.0%)

創業95周年を記念したグランド95キャンペーンパートⅡを開始し、実演車を活用した全国巡回販売を行うとともに、門型・簡易NC切断機などを中国・ドイツ・米国・タイ・インドネシアなどで開催された展示会に出展しましたが、海外での需要低迷や国内での厳しい価格競争が続き、前期比6.4%減となりました。



[PNC-12]



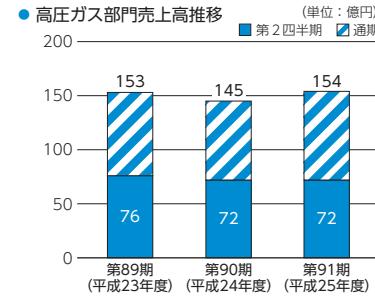
<高圧ガス部門>

売上高 **154億77**百万円 (売上高構成比 37.1%)

切断・溶接機器のアプリケーションに重点をおいたガスの販売に注力し、新規顧客獲得に努めました。また、「クロモフェアF」は、更新需要を中心に積極的な営業展開を図り、売上が増加しました。さらに、「ジャスミン」は検査関連の営業強化や製品改良により契約件数が増加し、前期比6.0%増となりました。

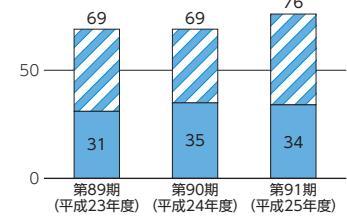


[HOSPEX Japan 2013]



<溶接機材部門>

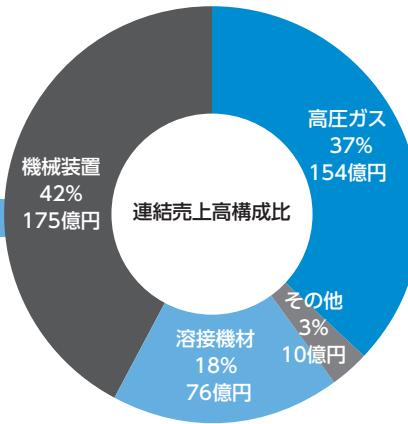
● 溶接機材部門売上高推移 (単位: 億円)



[サブマージアーク溶接機]

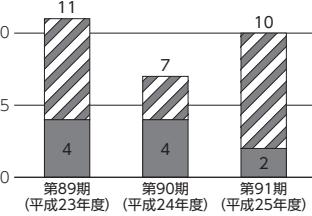
都市部を中心に再開発プロジェクトが本格的に着工されたことにより、鉄骨ファブリケーターでの溶接ロボットの導入が進み、堅調に推移しました。溶接機、溶接材料、溶接関連商品などの拡販を図り、前期比9.0%増となりました。

売上高 **76億14**百万円 (売上高構成比 18.3%)



<その他部門>

● その他部門売上高推移 (単位: 億円)



[ヘリウム液化機]

大型ヘリウム液化機を研究機関や民間企業に納入するとともに、新型排ガス処理装置の販売活動を促進し、更新需要を中心に一定の成果をあげ、前期比35.1%増となりました。

売上高 **10億74**百万円 (売上高構成比 2.6%)

連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当期末 (平成26年3月31日)	前期末 (平成25年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	31,281	29,369
固定資産	21,347	19,985
有形固定資産	16,721	15,638
無形固定資産	239	531
投資その他の資産	4,386	3,816
資産合計	52,628	49,355
(負債の部)		
流動負債	19,941	18,286
固定負債	6,673	6,364
負債合計	26,615	24,650
(純資産の部)		
株主資本	21,884	22,359
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,357	2,357
利益剰余金	16,412	16,882
自己株式	△914	△909
その他の包括利益累計額	2,392	808
少数株主持分	1,735	1,536
純資産合計	26,013	24,704
負債・純資産合計	52,628	49,355

連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当期 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)	前期 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
売上高	41,690	41,100
売上原価	31,277	30,640
売上総利益	10,412	10,459
販売費及び一般管理費	9,762	9,314
営業利益	649	1,145
営業外収益	461	474
営業外費用	297	217
経常利益	813	1,402
特別利益	100	688
特別損失	354	103
税金等調整前当期純利益	559	1,987
法人税、住民税及び事業税	496	772
法人税等調整額	206	52
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失(△)	△143	1,162
少数株主利益	78	142
当期純利益又は当期純損失(△)	△221	1,020

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位: 百万円)

科目	当期 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)	前期 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	454	1,894
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,417	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△566	△888
現金及び現金同等物に係る換算差額	628	261
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△900	1,245
現金及び現金同等物期首残高	8,201	6,956
現金及び現金同等物期末残高	7,300	8,201

連結株主資本等変動計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

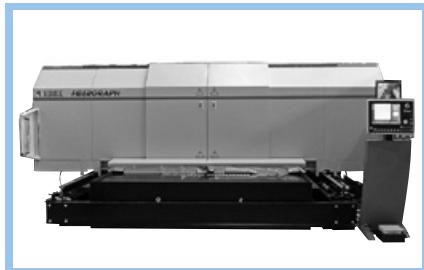
(単位: 百万円)

	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他の有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額			その他の包括利益累計額合計
平成25年4月1日期首残高	4,028	2,357	16,882	△909	22,359	587	1,233	△1,012	-	808	1,536	24,704
当期中の変動額												
剰余金の配当			△248		△248							△248
当期純損失			△221		△221							△221
自己株式の取得				△5	△5							△5
自己株式の処分		0		0	0							0
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)						194	5	1,231	152	1,584	199	1,783
当期中の変動額合計	-	0	△470	△4	△475	194	5	1,231	152	1,584	199	1,308
平成26年3月31日期末残高	4,028	2,357	16,412	△914	21,884	782	1,238	219	152	2,392	1,735	26,013

新製品紹介

当社グループは、ガス・溶接・切断のトータルシステムサプライヤーとして時代が要求する高品質・高性能・安全性とより満足いただける豊富な製品群とサービスを世界市場へお届けします。その中でも注目されている新製品をご紹介申し上げます。

FIBERGRAPH-2550

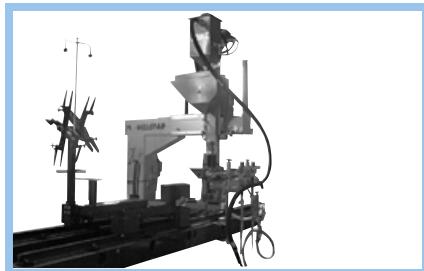


[FIBERGRAPH-2550]

当社のファイバーレーザーは、省エネ・高効率・コストダウンを実現させました。特殊大出力用レンズと当社ガス流体技術、ノズル開発により5kWで板厚36mmの切断が可能となりました。

ファイバーレーザーは、CO2レーザーに比べてランニングコストを約50%削減できます。また、ビームのパワー密度が高く、効率的な加工が可能です。さらに、ミラー等の外部光学系がなく、メンテナンスも容易です。

WELSTAR



[WELSTAR]

本機はビルトH製造用サブマージ溶接システムです。敷設された2本のレール上を溶接しながら走行し、電気式接触做い装置を装備した高速サブマージアーク溶接装置です。台車の架構にはクロスレールが張られ、そのレール上にキャリッジが懸架されており、キャリッジにはタンデムトーチブロックが装備されており、被加工物（H型形状）を効率よく、下向き溶接を行うことが可能です。また、オートストップ機能が装備されておりますので、自動的にワークの終端を検出して、溶接終了動作を行うなど、自動溶接運転が可能です。

より詳細な製品説明は下記ホームページからご覧いただけます。

● <http://www.koikeox.co.jp/>

株式の状況 (平成26年3月31日現在)

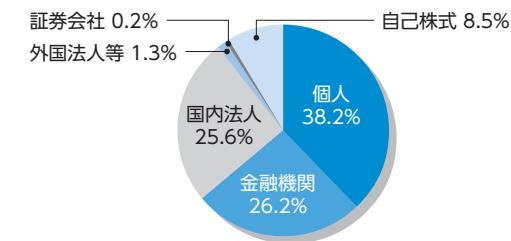
- | | | |
|--------------|--------------|----------------------|
| (1) 発行可能株式総数 | 179,100,000株 | |
| (2) 発行済株式の総数 | 41,404,608株 | (自己株式3,824,724株を除く。) |
| (3) 株主数 | 3,173名 | |
| (4) 大株主 | | |

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
大陽日酸株式会社	2,668	6.61
小池商事株式会社	2,479	6.14
小池酸素工業取引先持株会	2,202	5.46
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,048	5.07
株式会社千葉銀行	1,993	4.94
三井住友信託銀行株式会社	1,742	4.31
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	1,603	3.97
株式会社東京都民銀行	1,526	3.78
株式会社常陽銀行	1,130	2.80
小池哲夫	1,001	2.48

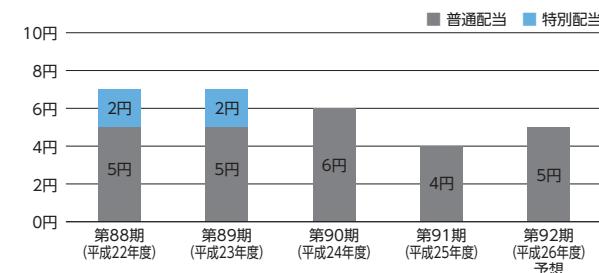
- (注) 1. 当社は自己株式3,824,724株を所有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

(5) 所有者別株式分布状況

個人	17,279,000株	38.2%
金融機関	11,859,117株	26.2%
国内法人	11,571,273株	25.6%
外国法人等	590,257株	1.3%
証券会社	104,961株	0.2%
自己株式	3,824,724株	8.5%
合計	45,229,332株	100.0%



配当金の推移



当社は、配当政策を重要な経営課題の一つとして認識しており、安定した利益還元を継続するとともに、新製品の開発・新分野への進出、生産設備の増強・改善等の設備投資を積極的に行って、企業体質の強化・内部留保の充実を図り、業績に裏付けされた成果の配分を行うことを基本方針としております。

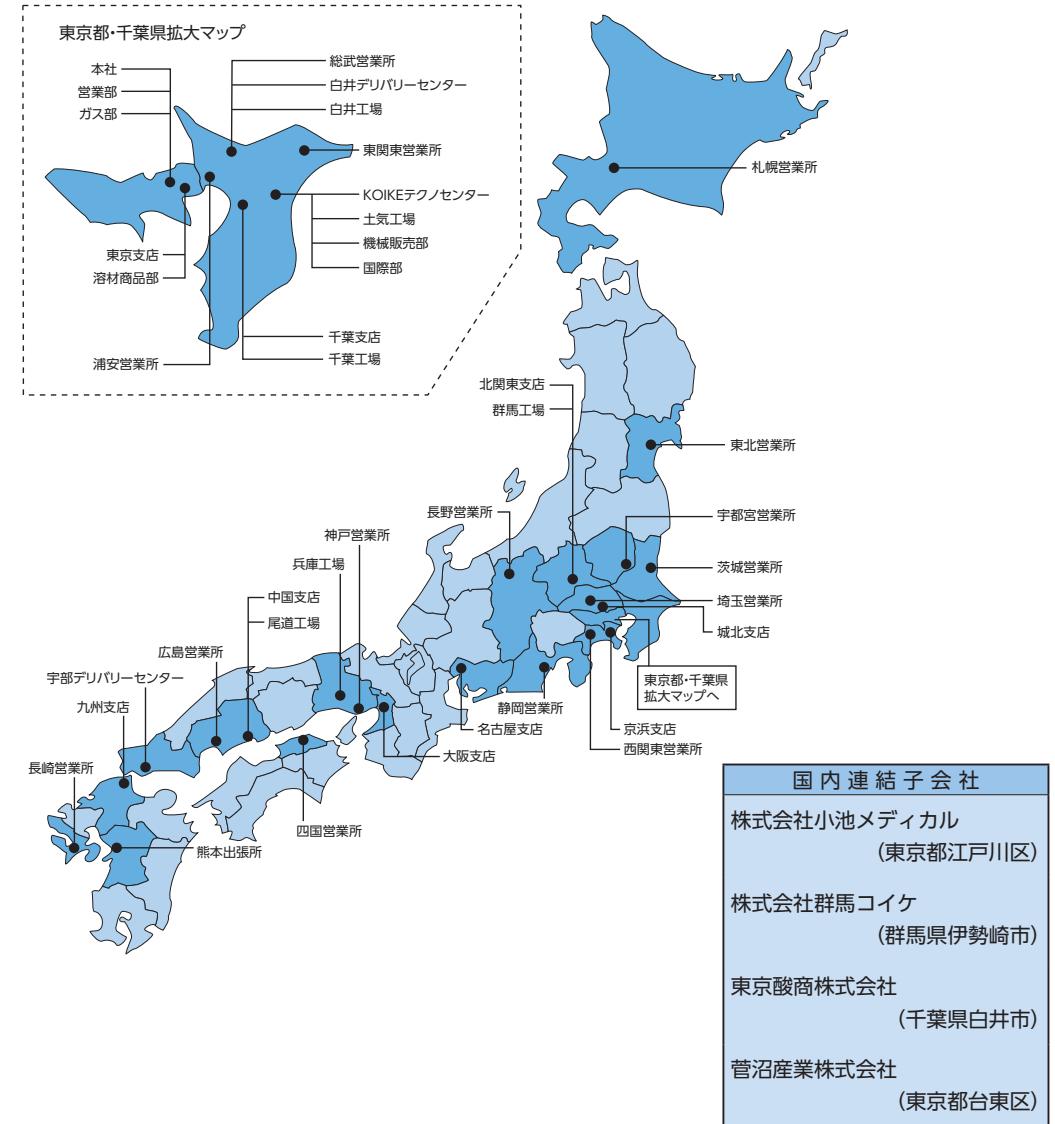
内部留保資金につきましては、業界における競争の激化に対処し、研究開発・営業拠点・製造設備等を強化するための資金需要に備える所存であり、これは将来の利益に貢献し、株主の皆様に対する安定した配当の継続に寄与するものと考えております。

小池酸素工業グループ (平成26年6月27日現在)



欧州	アジア	北米・南米
コイケヨーロッパB.V. (オランダ・北ホラント州)	小池酸素(唐山)有限公司 (中国・河北省)	コイケアロンソン株式会社 (アメリカ・ニューヨーク州)
コイケフランス有限公司 (フランス・ロレーヌ州)	小池酸素(唐山)商貿有限公司 (中国・河北省)	コイケアロンソンピオンディ有限公司 (ブラジル・サンパウロ州)
コイケエンジニアリング・ジャーマニー有限公司 (ドイツ・ヘッセン州)	コイケコリア・エンジニアリング株式会社 (韓国・慶尚北道)	
コイケイタリア有限公司 (イタリア・ロンバルディア州)	コイケカuttingアンドウェルディング(インド)株式会社 (インド・マハラシュトラ州)	

事業所・工場・国内連結子会社 (平成26年6月27日現在)



会社概要 (平成26年3月31日現在)

商号 (英文名)	小池酸素工業株式会社 KOIKE SANSO KOGYO CO.,LTD.
創立	大正7年10月15日
設立	昭和11年12月8日
資本金	4,028,472,259円
従業員数	351名 (男性316名、女性35名)
本店 本社所在地	東京都江戸川区西小岩三丁目35番16号 (登記上) 東京都墨田区太平三丁目4番8号

役員 (平成26年6月27日現在)

代表取締役会長	小池哲夫	取締役	小幡晃
代表取締役社長	横田修	取締役	庄田弘
専務取締役	山脇真一	取締役	横野健一
常務取締役	岡崎隆	取締役	小池英夫
常務取締役	石田孝道	常勤監査役	清水一馬
取締役	久保直樹	監査役	友國八郎
取締役	大久保義孝	監査役	吉田吉郎
取締役	小池康洋	監査役	松尾武久
取締役	保坂清仁		

事業内容

部 門	主 要 製 商 品 名
機 械 装 置	レーザー切断機 (CO2、ファイバー)、NCプラズマ切断機、NCガス切断機、ウォータージェット切断機、アイトレーサー切断機、製鉄機械、ポータブル自動切断機、ガス溶断関連機器、プラズマ形鋼切断装置、切断ロボット、プラズマ溶接装置、溶接自動機、溶接治具、溶接装置、分析装置用ガス供給システム 等
高 圧 ガ ス	酸素、窒素、アルゴン、炭酸、溶解アセチレン、プロパン、食品添加用ガス、ヘリウム、水素、笑気ガス、滅菌ガス、レーザー用混合ガス、溶接用混合ガス、医療機器 等
溶 接 機 材	電気溶接機、溶接材料、ガス継手、溶接ロボット、ケミカル商品、金属充填剤、安全機器、マグネット機器、環境機器、溶接切断用安全保護用具および諸材料 等
そ の 他	排ガス処理装置、低温機器、極限機器 等

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵送物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告 (http://www.koikeox.co.jp/kessan/kessan.htm) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

(お知らせ)

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金振込指定等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。